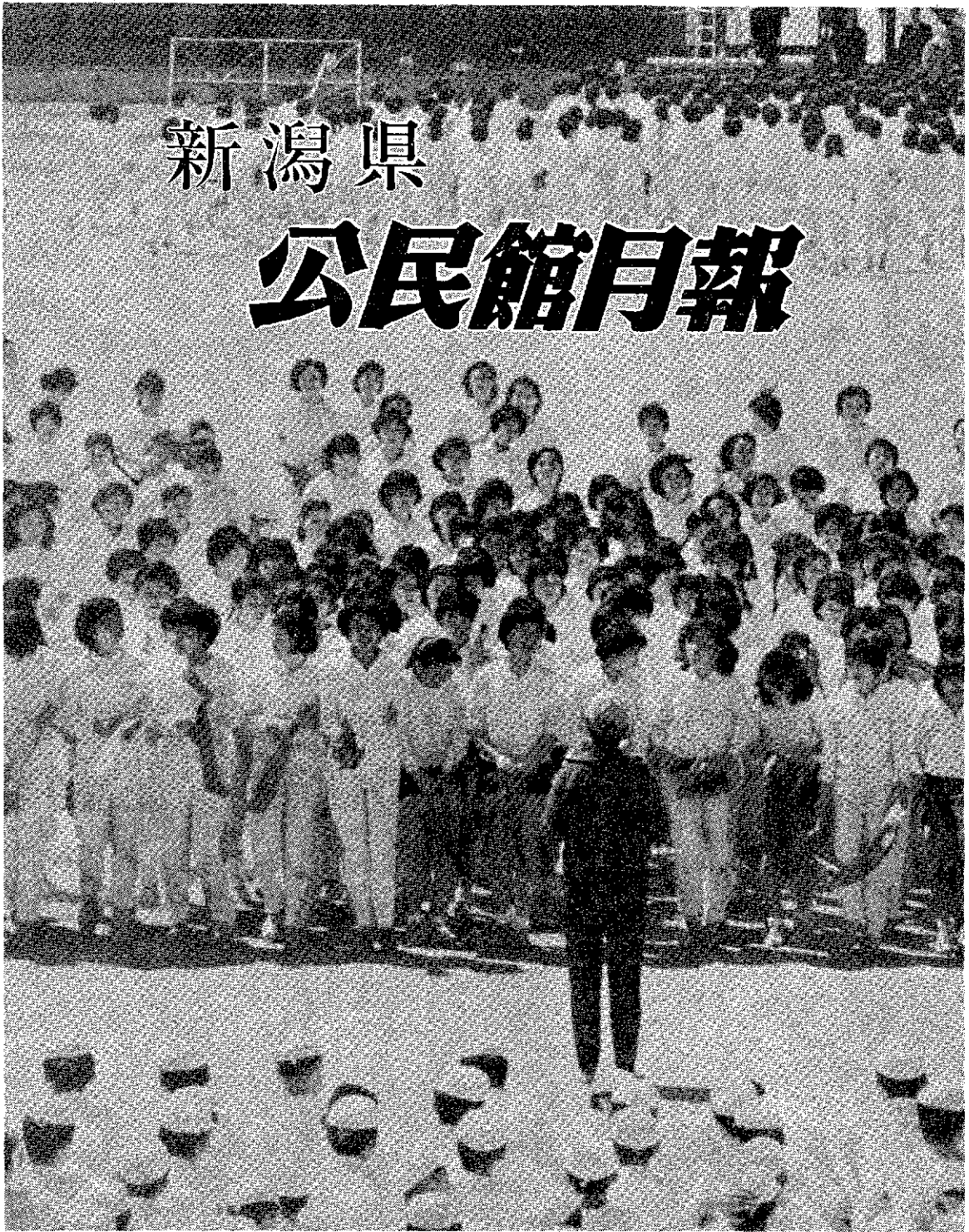


新潟県

公民館月報



昭和50年10月号

発行所 新潟県公民館連合会
 【新潟市一番堀通町・県教育庁社会教育課分室内】
 【電話・(新潟) 29 6111 内線 326】 【振替新潟 4094】

発行人 会長 石井 耕一
 編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 50円 年 500円】

秋日和

英会話ができて、二次方程式が解けて、ニギリめしよりパンが栄養があると思っっている学生たちよ。

ケンカの仕方も知らず、ナイフでエンピツを削ることもできない、おとなになるには少し間のある子供たちよ

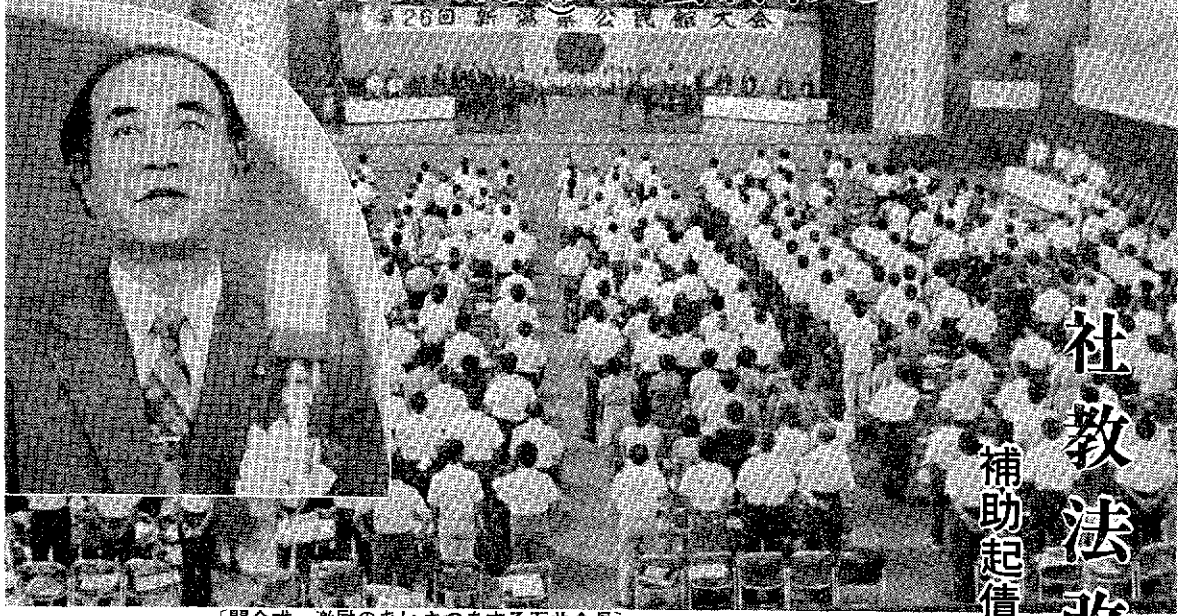
きみたちは

きれいなトレーニングシャツとおおして、いっぱい抱き込む秋の日ざしのすばらしさは知っていても、刈り入れの手伝いをしながら、それでも雑草のしとねをこるげ回り、羽虫を踏みつぶし、きずだらけ、泥だらけの身を横たえて、あの空の白雲を見上げたときの昔の子供たちの気持ちはどう解るまい。

(本)

第 26 回 県公民館 (新潟) 大会終わる

第26回新潟県公民館大会



〔開会式・激励のあいさつをする石井会長〕

社教法改正に焦点

補助起債・交付税の改善を決議

さる九月五・六日の両日、快晴に恵まれた新潟市市民会館で、第二十六回県公民館大会が開かれた。

新潟市で初めて開かれた大会とあって地元新潟市、同教委、社会教育課、公民館は一丸となって受け入れ態勢に集中し、とりまく三市中浦公連と下越公連は参加者の集約部会運営等に力を入れるなど、参加者五百名を超える盛会となった。

大会二日目全体討議の結果、第一日冒頭の動議を受けて「公民館施設費国庫補助金の定率化と起債許可額の大増額」「地方交付税における公民館単位費用の算定基準の改善とその増額」など六項目におよぶ宣言決議文(別稿)を採択。最後に日本経済新聞論説委員黒羽亮一氏の「情報化社会の進展と教育」と題した記念講演を聞き盛会のうちに終了した。



厚地県教育長

被表彰者とともに

「公民館の歌」

大会審明けは、まよ下越公連会
長國清鶴氏の大会開催書。地元

度を迎えることにかんがみ、教育行政も対処していく」とあいさつ。さらには新潟市長高田保氏は「市民会館を中心とした市の中核施設建設の方針」等によつた歓迎のあいさつ。それぞれ示唆するところがあった。



志田新潟市長

表彰式では石井会長から、山田登氏(前大潟町公民館長、同本会理事)、木嶋金一氏(前糸魚川市中央公民館長、同本会理事)に感謝状。小須戸町公民館、吉田町公民館、名立町立公民館、三条市井栗公民館に優良公民館表彰状。黒野良知氏(小須戸町公民館長)ほか三十二名の非常勤公民館職員に対し表彰状とそれぞれ記念品が手渡された。

ついで県議会議長(代理)新潟市議会議長、新潟県社会教育協会会長(代理)が祝辞を述べた。広大な新潟市民会館(いづばい)に五百余名の県内公民館関係者が立ち上り公民館の歌「自由の朝」を斉唱して式を閉じた。

個人と組織の日常の努力

分科会①行政財政の運営審議会委員②青少年教育④成人教育の両高令審議会と五つに分かれ、二

時間にとりかき熱心に討議がくりひろげられた。このうち教育長、館長、三つの出席が多かった行政部会から議案内容の二、三をひろつてみると「理事者および職員と社会教育関係者の話し合いの機会を設けることが必要である」「公民館関係者の日常の活動を通して実績を積み重ねて行く必要がある。」「職員人事については専門的知識、技術が要求されるので、理事者や事前協議を行なう必要がある。」「施設・文化施設・専門施設の建設が促進されている中で、名称はどうであれ、実質的に公民館活動ができればよい。反面上記施設が建設促進されている中では、公民館の機能が薄らいでいく心配があり、このためにも公民館建設の大増額補助が切望される」とするなど建設委員が口立った。(記略(別稿))

情報化社会の進展と教育

日本経済新聞論説委員黒羽亮一氏の「情報化社会の進展と教育」と題する記念講演は、まよ日本の戦後の政治経済社会から眺めおこし、複雑な現代社会を解剖してみ



情報化時代とは、どんな時代か。情報とは、知らせること、報告することであり、したがってその内容、つまり一般に「知識」といわれるものと同一意味になる。したがって

情報化時代とは、どんな時代か。情報とは、知らせること、報告することであり、したがってその内容、つまり一般に「知識」といわれるものと同一意味になる。したがって



基礎づくりの場としていかなければならぬ。人それぞれ能力・個性・個性において生涯教育の受け手が違ってくるが、今日の社会を動かしていくのにはなにか。たとえ、二階建てのところがあった。



黒羽 亮一氏

せ、「記憶」している情報から真実を理解するには情報処理能力が必要となる。これからの公民館は、その能力を養う意味でも「人間の

第26回 大会宣言決議

われわれは第26回新潟県公民館大会において、これまでの大会の研究成果に立脚し、「公民館は生涯教育の観点からどのように組織と活動を強化し、地域住民の要望に応えたらよいか」について研究討議を深めた。

この結果、まずなによりも公民館関係者自らの研さんと努力が必要であると同時に、国および地方公共団体においても、公民館が地域における社会教育センターとしての名実を具現するために必要な行財政施策を強化することが急務であるという結論に達した。

ここに参加者一同、心を新たに市民館活動を発展させるための推進力となることを誓うとともに、関係当局に対し、とくに緊急かつ重要な下記事項が速やかに実現するよう措置されることを強く要望する。

記

1. 公民館施設費国庫補助金の定率化と起債許可額の大巾増額。
2. 地方交付税における公民館単位費用の算定基準の改善とその増額。
3. 常勤専任の公民館職員を必置とする社会教育法の改正。
4. 公民館の管理運営費に対する県費および国費補助の復活。
5. 公民館施設費県費補助金の大巾復活と県公連の活動を盛り上げるための県費補助金の増額。
6. 公民館振興市町村長連盟県支部の設立と自治体における公民館振興諸施策の拡充強化。

昭和50年9月6日

第26回新潟県公民館大会

情報化時代と社会教育

玉井 成光

て、情報化時代とは、社会をつかまざるを得ない。どうして一般に知識が広まっていて、その情報を商品として扱う産業が勃発したり、それを提供サービスとする産業が現れたり、それに従事する職員の教育・訓練が行なわれたりする。そのような知識だけを養う作業である。他方では、そうした残された知識の中から、こぢんまりとした力に応じて上手な選択をして、自分に必要な知識を選択する、ということが

を知らない、住民に提供する。勉強を志す住民は、その中から自分に必要なものを選び、と

「社会教育を行なう者」は、こういう知識の整理・取捨選択(会長)

新潟県社会教育講師紹介資料

講師のプロフィール
 内容・B5版・32頁
 ●項目―随写真・氏名
 ・現職住所電話・生年月日最終学歴・社会教育関係の経歴・現在の活動(著書等を含む)専門領域
 ●実費―一部二五〇円送料共
 ◎申込先―新潟市一番堀通第二分館新潟県社会教育協会

*一冊の通帳でいろいろなサービスがご利用できます。

ホクギン 総合口座

〈自動入金〉

- 給与振込
- ボーナス振込
- 年金振込
- 配当金振込



〈自動支払い〉

- 公共料金
- 保育料・授業料
- お買い物代金
- 返済金
- 税金



100万人の銀行
北越銀行

参加所感集

一般成人として成人男子を対象とする学級講座は、労働多し若最性大にけるというところはこの公民館でも耳に聞こえます。しかし、草花づくり、盆栽、謡曲といった趣味的学習活動は盛んで、婦人講座でも料理・気つけ・リボンフラワー・染織など、その実利講座が人気です。自分でできるものは手作りでという生活防衛がねらいの主婦がほとんどですが、やはりこうした趣味的グループの育成と併行して、一般教養とか野外活動といった必修課目も取り入れるまで、とはいうものの当市のようにシブシブ公民館では、時代に即応した公民館活動の成長をあげることができません。公民館組織化を考えていくとすれば、ひ

施設づくりの急務

失端 甫夫

九月五・六日に開催した県公民館大会の参加者五百余名の方に参加感想記を募ったところ、三十数名もの応募があった。とうてい載せきれないので一部カットせざるをえなかった。どうかおゆるしいただきたい。

(編集子)

の建設が知覚され痛感しました。築新された公民館の時と公民館が、新築されてから、それまでわ



ずかの学級講座など実施していたが日曜・祭日、返上その上夜の事もしばしばという務め、このような努力が続けられているのに、一般の理解協力が充分でないというところであった。その私が第一分科会に参加して、過酷である職務内容を職員の勤務条件や待遇の改善を訴えること、社会教育に理事者や議会の関心を深めるために広域的に話し合える機会を作ることに、施設費に国庫費補助金の大中増額等が急務であることを強く

ほとばしる熱意...

婦人・青年の参加は進歩

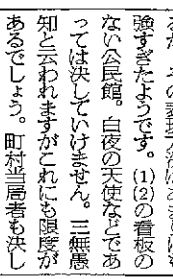


民の願いに応じて、以前の教信になつた事業活動が展開されるようになったそうです。ところが最近には福祉行政の老人の生きがい教室、老人大学講座、衛生部の婚前・新婚学級・母親教室や消費生活センターの消費者・食生活・物産問題の学習など、社会教育の名を冠せずに行なわれている場が多くなっています。したがって今後、社会教育の組織化を考えていくとすれば、ひ

自らの研さん

松月 一郎

公民館の仕事に経験の浅い自分にとりて大変有益であったと感謝している。公民館に關係して最初に感じたことは、自らの公民館に



石井会長の力強いあいさつがこれから公民館活動をすすめてゆくうえに大きな力となった。主催者の御配慮によって日間有意識のすこませて頂いた事を深く感謝いたします。私は第一分科会でしたが問題提起者の御苦勞は良くなりましたが、その表現方法はあまりにも強すぎたようです。(1)(2)の看板のない公民館。白夜の天使などあつては決していけません。三無應知と云われますがこれに御腹度があるでしょう。町社並施設者を決し

石井会長を中心に

和栗 五郎

要であると痛感している。

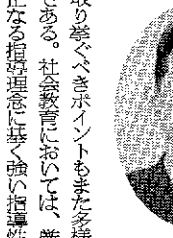


他からの理解協力を得ることも補助金の増額をしてもう一つも重大であるが、他にも職をもつ非常勤公民館長である自分には、大いに頑張ったと自覚して、果敢と勇気をもって努力することが必来たと思われま

指導者と自信

小林 兼吉

心として手を取りあって進んでゆくことではありませんか。



数下といわれる私塾の社会的影響等にも目を注ぎ、公民館と塾との情報交換等時代の推移に伴い、指導性をも否定しないなら、日頃、疑わしきを止し、主張したきを主張して謙虚に批判を受けたい。これが大会である。この意味において、まことに充実した意識ある者であった。

成功だった

間野 良知



はからずも優良公民館として、また非常勤館長として来たる表彰を頂きましたこと、本当に感謝の極みでありました。これにお応えする意義においても、今後一層の精進を重ねなければならぬと思ひ感じました。こうした大会は、一つの氣勢をあげるためのお祭り事と評する人があります。たしかにそうした性格もあるでしょう。そしてそれはそれなりに大きな意義をもってあります。しかし全参加者が掲げられたテーマにしたがって真剣な研究討議を重ね、その成果をそれぞれの地域へ持ち帰るとが残念でありました。地元の新潟市公民館をはじめ関係役員の方々の御苦勞に心から敬意と謝意を表し上げます。(小須戸町公民館)

もっと時間を

石井 常衛



が要求される。その理念がテーマを基盤とした公論の洗礼を受けたものであるならば、指導者は自信と勇氣をもって先陣すべきであり、また民主主義決定してその指導性をも否定しないなら、日頃、疑わしきを止し、主張したきを主張して謙虚に批判を受けたい。これが大会である。この意味において、まことに充実した意識ある者であった。

会館の新潟市公民館の豪華さにびっくりし、大会運営も誠に丁寧なものだったと思います。小生、

て、明日への実践活動に専らとこの大会の大きな意義があるものと考えます。

そうした観点から私は今次大会は大成功であったと思ひます。

企画の内容も、その運営も立派なものであります。五百余名の参加者による会場の雰囲気も、何か熱いほらを感じました。ただ限られた時間の余りにも短かったところが残念でありました。

大会 公民館 大会

県の大会は初めてでしたが、右の三者が

大会参加三回目

横山カホル



北浦原郡加治川村公民館運営委員の横山カホルさん。県大会は初めてでしたが、右の三者が二つになつていました。小生は、第五分科会に出席しました。分科会でも少し時間があつたら、発表者司会・助言者、そして参加者も大いに発表・発言できたと感じました。こんな感懐をもちました。他の分科会参加者も同感かと思ひます。それで、どうせ三日がかりの大会なら、初日は参加者あり最適でした。私はかりでなく、夕食後も二時間ほど分科会をつづけるわけにはいきなひものだから、経費も運営面で大変でしょうが、ふと、こんな感懐である公民館が大切であるかということが表現されて、



広い会場 (体育館兼用大ホール) いっぱいに熱心な参加者の面々

うなる様な足さも一雨でスッキリ涼しくなりました。過日の県大会も今の様な涼しさに恵まれたら、そう効果的だったと思ひます。会場としては鉄道の分岐点に接する大倉町は、私ばかりでなく、

余暇というが

田中ハツ



大倉町最初の式典は非常に盛大で公民館の意氣をこに見せられる感がありました。

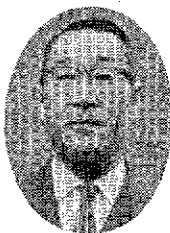
たは時間の制限で分科会の話し合いや全体発表などが残念です。屢々のため折角の講演が関係でしようが意見交換の時間が少し足りなかつた感じがします。そして、いまだし下けた地域地域の悩みや現状を話し合えるようにしたらもっと良かったと思ひました。

(聖籠村公民館運営委員)

在学青少年を

仲間に

内山 勝海



われわれは公民館審議会委員として単に館長の諮問に答えるだけでなく、進んで実務活動の中に飛び込んで、その実感を抱くことに必要なることを更に強く感じた。私は公民館活動とは必ずしも公民館活動に限定されず、生涯教育を活動にするのではない。すなわち公民館活動とは特殊な

次の分科会では「成人教育部」に出席した。そこで感じと思ひます。意見交換と続きましたが、時間の関係でしようが意見交換の時間が少し足りなかつた感じがします。そして、いまだし下けた地域地域の悩みや現状を話し合えるようにしたらもっと良かったと思ひました。

女子だけでは

藤田 礼子



とくに男子成人の問題が多く出ましたが、最近の社会情勢の中ではなかなか困難だと思ひました。したがってこれまでのような余暇活動の考えではなくもっと深い

第四部会参加者九六名中女五十六名から断然女子が多かった。その女子も職業についている人は二

人もいないのはちょっとさびしかった。婦人側から成人教育の中で婦人を対象にしたものが少ない。暴走族非行少年の問題は男子の人の力が欲しい。ある地域では婦人協会の解散して困っている何と再興したいのだがよい方法はないか。この矛盾した二つが部会の主な話し合いであった。前者は一つの要望であり後者は婦人会ばかりでなく如何なる会も苦小することである。主目的のみ力を入れないで、料理教室とか民謡の会とか実用的な集いをとり入れる必要が

いよつ前年の内容を大会資料に加えて再三議論が及らぬよう「大卒者が必要ではないか」と思ひます。本年はたまたま私は三日前に



福祉と公民館

金井 助弘

前年と同テーマを取り上げるなら毎年同じ議論を交すことにな

行われた県社会福祉大会に参加して多くの共通点を発見し、福祉大会の発表者の中に社会教育関係者が参加して発表の機会を持つてい

まず参加

風氣至道雄



広く教育というなかにあつて、最も基礎的・物的・人的を含めての立ち遅れているのが、社会教育であることは衆知の事実である。この立ち遅れの原因は、もちろん九国や地方自治体の社会教育行政の貧困さからきていることは論をまたない。

一方、貧困な体制のうちにも、一部ボランティア精神ならびに「白昼の天使」たちの積極的な協力により、その成果は出てきているにせよ、広い範囲にわたる対象にまづ手が回らず、その対象に暗中摸索しているのが現状である。

こうしたなかにあつてわれわれ社会教育委員ならびに公民館運営協議委員は、立場上の法律上の行動範囲ならびに経費・設備することなく、自らの生活する地域に直接参加することによってのみ、日々に効果があらわれてこないのだ、という強い信念を持ち、姿勢を正さなければならぬことを痛感して「量」が少なかった会場であつた次第である。(岩室村社会教育委員)

第26回大会分科会記録抄

行財政部会

- 社会教育に理事者の関心を深めるには。
 - 理事者及び協議会と社会教育関係者の話し合いの機会を設ける必要がある。
 - 広域的に市町村長と教育長との社会教育に関する話し合いの機会を定期的に設ける必要がある。
 - 市町村長に対して上部機関の行政指導が必要である。
 - 公民館関係者の日常の活動を通して実績を積みかさねて行く必要がある。
 - 社会教育計画の策定が急務である。
- 公民館の職務と勤務態様について
 - 職務内容からして過酷である。従って、勤務条件、待遇改善等をはからなければならない。
 - 職員人事については、専門的知識・技術が要求されるので、理事者と事前協議を行なう必要がある。
 - 公民館事業をみなおすために、住民に主体性をもたせる必要がある。
- 公民館の施設・設備の充実について
 - 一般施設・文化施設・専門施設の建設が促進されている中で、名称はどうであれ、実質的に公民館活動ができればよい。
 - 反面、上記施設が建設促進されている中では、公民館の機能が薄らいで行く心配がある。そのために、公民館建設の補助増額が切望される。

運営審議委員会

- 公民館運営審議委員の役割について
 - 委員の地位と役割を果たすためには、委員そのものが実践活動や行事に直接参加を通して調査して審議会に望むのが委員の役割である。
 - 委員は住民の陰日向となって、地域公民館活動に積極的に溶けこんで館長の諮問に応ずること。
 - 委員が調査や広報活動を実施しても法の逸脱ではない。
 - 委員はボランティアとして直接住民活動を行っていくことが望ましい。
- 地域住民の要求の把握について
 - アンケート等による定期的な調査によって住民欲求をとらえていく方法
 - 社会教育関連団体、機関(青年代表、議員等で構成される部会機関、直接社会教育にたざざる分館職員等で構成される推進員制度、文化団体連絡協議会等)と積極的に接触することで、中広い視点にたつて、計画的、組織的、継続的に住民欲求をとらえていく方法。
 - これらの方法を通じて住民欲求を適確に分析し、評価し、実践するというサイクルを重視しながら、それらを講座や学習に生かしていくように努力する。
- 調査と活動の一体化について
 - 公民館運営審議会で部制を制定し、その分野で調査活動に専念する。又、一方地域に帰れば地域分館の推進員として直接事業に参加しながら一体化をはかる。
 - P.T.A.、老人クラブ、婦人会、青年会等各種団体の役員として住民に接しながら調査研究を重ねて活動の推進につとめる。
 - 館長の諮問に応じるだけの審議委員でなく、積極的に調査、分析、計画、実施そして評価のサイクルを大切にす。

青少年教育部会

- 青少年団体指導者の確保について
 - 中学生、高校生のリーダー継承が、受験や学習塾のために困難になっている。
 - 子供は大人に期待をかけているのに対して、大人は期待に沿うよう、しっかりしなければならない。それには家庭教育及び、成人教育との連携を必要とする。
 - 社会教育施設の機能を有効に使うためには、勤労青少年に合った、施設利用時間帯の延長を考慮しなければならない。

- 青年の望みが、多様化のため焦点がしぼりにくい。それに対して、キャンプ村、青少年自然の家等の充実を図り、学習活動をおし進める中で、リーダーの発掘が必要である。
- 社会教育主事資格取得について、一般社会人からもその資格が比較的得やすいような道を求めたい。たとえば、通信教育制度の新設、受講資格の緩和等、民間有志指導者が受け易い方途の開設が考えられないか。
- 余暇時間の増大に対応する育成活動について
 - 余暇の増大が考えられるので、それに対応するために青少年対象の施設設備の充実が望まれる。
 - 社会体験の少ない青少年に対して、向かうべき道しるべ、公衆道徳教育を理念をもって目標をたて、指導しなければならぬ。
- 社会体育事業とのタイアップについて
 - 体育協議会、体育協会等の組織及び体育施設の充実を図り、青少年の健全育成に努め、その中からリーダーの発掘を図らなければならない。
 - 青少年団体の事業の中に、スポーツを取り入れ、忍耐、体力作り等を図らなければならない。

成人教育部会

- 男子成人層の学習の機会と内容について

地域社会における生活課題を適確にとらえ、それを基盤とした学習会の普及をはかるとともに、今後実施されるであろう週休2日制を利用して趣味等を中心とした学級、講座を開設し、まず男子成人者を社会教育の場に登場させることが急務である。
- 婦人の学習の機会と内容について

婦人の成人教育は活発であるが、ややもすると料理教室、実用的なものにのみ、出席者が片寄りようなきらいがある。このため公民館では多種多様な学級、講座等を開設し、生活の場に密着した活動を推進できるようにとりはからなければならないのではないか。

又、一つの方法論として、大集団の中に単一の目的をもった小集団の活動を活発にすることも今後検討してゆかなければならないのではないだろうか。
- 社会教育団体との関わり合いとその育成について

時間的な制約により、社会教育団体の1つとして婦人会を主として取り上げて討議をしたが、激しく変動する現代社会に対応できる婦人会を育成するには、従来婦人会が行ってきた活動内容を婦人会自ら再横断し、真に婦人の立場にたつた活動をくりひろげてゆくべきであろう。

高令者教育部会

- 高令者学級等の運営と学習内容について

過疎地と過密地における高令者教育の難しさも浮き彫りされた。

助言者からの問題提起として、生涯教育をどう理解しているのか。総合社会教育は単純に割りきって実践できる問題ではないこと、高令者学級のワクを越えた老人の活動をどう進めるか考えてほしいとの逆の質問が投げかけられた。

方向づけとして、ビジョンと実践、到達目標の推進、住民運動を含めた地域ぐるみの活動等が必要であることにまとまった。
- 社会福祉事業とのつながりについて

たて割り行政ではうまく社会教育の推進はできず、よこ割り行政でタイアップした活動が望まれる。

同じ事業がダブらず行なわれなければならないことで方向づけがなされた。県のレインボープランでは、小須戸町から実例報告もなされ、レインボープランの内容について、参加者は理解を深めた。
- 高令者団体と他団体との交流について

婦人団体、青年団体等との交流や先進地の市町村との交流を積極的に行う。

地域における独創的な活動、老人に主体性を持たせる年令別のプランをもつなどのアイデアが現在求められる方向で集約された。

実践記録シリーズ ⑥

名立町公民館



手を取り手を離して

自ら学ぼうとする姿勢を育成

〔名立町公民館染焼き講座〕

が自由に来館して手作
ず調理教室の開講にも呼びかけ
りの味を染しんでもら
た。もちろん有職青年であるため
えも十分に配慮してい
る。しかもこのことが
広町民への意識づけ
になるようにと、教
室、講座での作品展を
一般に公開するよう計
画している。

また青年講座では、
最近青年団体の愛護が女子青年の
如何にあるという現状に鑑み、ま

が自由に来館して手作
ず調理教室の開講にも呼びかけ
りの味を染しんでもら
た。もちろん有職青年であるため
えも十分に配慮してい
る。しかもこのことが
広町民への意識づけ
になるようにと、教
室、講座での作品展を
一般に公開するよう計
画している。

また青年講座では、
最近青年団体の愛護が女子青年の
如何にあるという現状に鑑み、ま

定例会のほか、クイズ活動で毎週
木・金曜日多くの青年達が集ま
るようになった。またその証書
である。

以上、他館の活動からみれば、
まさに初歩的なやっとな活動を始め
められたものかも知れないが、
しかしこれには住民の、従来の気
迫と好意を新しい温かき愛を感ず
ることができている。これからも
「手を執り、そして手を離して」
の公民館活動を繰り返す中で、町
民の広場としての本館の役割を果
たして行きたいと、関係者一同が
念願しつつ歩んでいるこの頃であ
る。(名立町公民館啓)

名立町は人口 用地を合せ三年継続事業で名立公民館に気をよくしている。また、校長 近江青年団体の愛護が女子青年の如何にあるという現状に鑑み、ま

四、三二三人、世 民館が建設された。これにより昭 和四十二年に建設された名立公民館と併せ、二館の地区館を有しての活動が可能となったわけである。

口が約五キロ、南 北に二キロと帯 状に奥地に長く、 名立川に沿った東 道の周りに部落が 点在している山間 僻地の多い地域で ある。

本町の社会教育 は、これまで施 程度の受講生で、年令も十七才か ら七十才と幅広く、高校生、主婦、 職人、そしていくなかで二期生三期 生の育成を図る方針である。

一方老人講座は益々と興味の二 講で、年間十五回開かれる。特

あなたならどうする

質問

同居公民館の運営

当館は私の責任で専任主任記 事、庶務、公民館の三者が同居 置館となり、非常勤館長とスタ ートを未熟ながら三年目を 迎えました。その間教養切れな いほどの問題にあたりました。

第一に住民サイドからの理解が 浅く、様々な仕事に着手するに も館長と二人舞台ですすめてき ました。最近はお教の青年男女 を中心に奮業にめています。 この地域と似かよつ館がありま した。紹介と助言をいたされた

回答

良い面を探し当てる

星野 詢

住民の理解を求めるとは、ま ずいろいろなことを話し合える人 民との懇談会を自然と事業も をより多めることです。私も ふくれてきました。住民との対 話により交流もでき、これまで 年めたりますが、事業を推進 したこともなかったたを今 するから住民の意識調査を 行うなどして、ことごとく住民 のなかに入っていくようにしま

持った疑問です。運営で くい面があります。他の館でこ のような例がありましたら紹介 と助言をいたされた。

(糸魚川市・原)

理解を求めても駄目です。いろ いろな会合に出て、公民館人た る心を養うことです。

館は機関の二階にありますの で関連事業についてはいつでも 連絡し、協力して進めています。 ですから運営にいろいろと 支援はいろいろあります。い ずれにしても、ひとり勤務の 公民館人は事業にのみ絞られ ることと、ときには住民とこ ととを、ときには住民とこ とを、ときには住民とこ とを、ときには住民とこ とを、

内容・教育基本法・ 社会教育法・社会教育 施行令・公民館運営設 置基準・通達「公民館 基準の取り扱いについ て」

Aと版 34ページ

一部三五〇円送料別

公民館関係の諸会議に ご利用ください。

申込先 県公民館事務局

(見附市幕張公民館)

あの頃のこと



特攻隊メモ① 眠れぬ英霊のために 浅間 勝 衛

昭和十九年十一月十日、
故陸軍特別攻撃隊万葉隊隊長
本益田重和子の日記。(於録田)
△あなたはどうしてもおどろく
なりになったとは思えません。
今もまた大空を駆けめぐってお
いでにふるまうに思われます。
お守りに行けない身を、悲しく
思うばかりです。▽

隊は、戦闘機隊護衛のもとに
十一月十一日レイテ湾内の敵
艦船を攻撃し、必死必殺の体
当りをもって戦艦一隻、輸送
船一隻を撃沈せり。本攻撃に
参加せる万葉隊飛行隊員次の
如し。

同 佐田 龍夫
陸軍曹長 久保 昌昭
陸軍中尉 佐々木友次
右攻撃において、護衛隊員
關機隊員、陸軍伍長渡辺史郎
もまた敵船に体当りを敵行せ
り。

本益田、同隊陸軍中尉園田
若日、同安藤吉、同川島孝、
同少尉中川勝巳は攻撃要諦数
日前、敵機と交戦戦死し、本
攻撃に参加する能わす▽
後日おきらになつたことでは
あろが、この大本営発表には少
くとも二つの、重大な誤りがおか

されていた。
一つは佐々木伍長の体当りであ
り、二つめは岩本隊長らの交戦戦
死である。つまり佐々木は体当り
せず生還しているし、岩本は戦死
はしているが、交戦はしていなか
った。
筆者紹介、浅間氏は北澤安田
町出身で元糸魚川市公民館長、現
在東京で情報産業の第一線で活躍
中。本文にある岩本特攻隊長とは
陸軍の同期。極限状況の中を生き
てきた体験を揺れ動く現代に投影
してみようという。

資料 歓迎
公民館で作成した資料や
文芸作品集または録音など
をこ意欲くださいません
か。県内の皆さんへも紹介
してまいりたいと思いま
す。
投稿 歓迎
感想文でも結構、折ふ
れて気遣いペンを走らせて
ください。採用文には粗品
を差し上げております。
—編集部—



あとがき

県公民館大会の特集号としま
した。それにしても大参加の
感涙文が三十通以上も集まった
のにはびっくりしました。やは
り公民館活動に対する熱意がた
まってきたるしるしの一つで
あると思えます。載せきれなか
った方々に対して申しわけない
気持ちでいっぱいです。

今はまだみるも無いで行かまじ
を
行くも知れぬ背き入空
和子夫人は東京中野の人。二人
の新婚生活は、十月月たらずであ
ったという。夫益田の血縁から一
児をももうけて育てられ、生涯
を再婚せずにすごされた。(高木
俊朗・陸軍特別攻撃隊より)

△大本営発表▽
一、我が特別攻撃隊万葉隊飛行
隊の攻撃を東京の本営が
発表したのは、同隊がロン島の
カローカン飛行場からレイテ湾に
むかって出撃し翌日、即ち昭和
十九年十一月十三日午後二時であ
った。

優秀16ミリ映画無料貸出し

お問い合わせは毎日新聞社事業部へ

〒100 東京都千代田区一ツ橋 TEL 03 (213) 2696

第7回日本産業映画奨励賞
あなたの体力づくり
カラー 24分
明治生命保険相互会社

新しいストレスの増加に伴って、
環境の悪化が常態化してきている。
体を使う人々の生活環境を改善す
るための方法を、

第16回日本紹介映画
コンクール優秀賞受賞
京 葉 子
カラー 30分
株式会社 鶴屋吉信

風景伝わり、子背に景
業やね、作られた歴史
の園にたく。の優の園に描
で名に。の優の園に描
今や成明。の優の園に描
がさの史を。の優の園に描
京東の史を。の優の園に描
京東の史を。の優の園に描

文部省選定
優秀映画鑑賞会推薦
海を渡る天然ガス
カラー 20分
三菱商事株式会社

願一圓れ。
のク南めま
こくが発
空のL開
た開の今
みで今今
澄める今
澄める今
澄める今

ベルが鳴ったら
—ビジネス電話のマナー—
カラー 24分
日本電信電話公社

舞台がうま
商舞うま
め所はほ
め所はほ
め所はほ

日本の海運
カラー 29分
社団法人 日本船主協会

送のの船
を所航ナ
活運、就
な海路コ
豊の航路
に日航の
のの航路
のの航路

'74 教育映画祭最優秀賞
水 と 農 業
カラー 28分
神綱電機株式会社

して、の
の業日
の業日
の業日
の業日

文部省選定
第11回日本産業映画奨励賞
茶 の は な し
カラー 27分
株式会社 升半茶店

生活を訪
生を訪
生を訪
生を訪

スウェーデン
その生活と信条
カラー 25分
外務省

民社総
国福で民
当社会の
当社会の

この編集が終わったいまは、
すでに開運大会も終つてしま
っているわけです。次号に概略
を載せませんが、ひとつだけお知
らせしておきましょう。開プロ
大会には、本県大会結果が反映
され、その要録内容に生かされ
ています。
※ 「実録記録シリーズ」も六回
をかぞえ、ますます好評です。
現場の仕事に立つものがあれ
ば尚よしの思ひます。
※ いよいよ来週公民館大会、本
県からは三十名もの方々がエ
ントリーしました。なかには自
費参加という熱意あふれる方も
おり、力強い限りです。(本)